

【会場/オンライン対応】 ソフトウェア文章化作法 初級（4221030）

相手に伝わる文章を書くための日本語の基礎と考え方のポイントを学びます。日経BP出版『SEとプロマネを極める 仕事が早くなる文章作法』の元となった、J U A S「文章化作法プロジェクト」（2002～2004年）の成果をセミナー化。日本語力に造詣の深い先達の知恵を凝縮しました。

セミナー	事務局行スタイル セミナー詳細
講師	上田 浩一 氏 （電子出版システム株式会社 アソシエイトディレクター） ノンリニアジャパン株式会社 アソシエイトディレクター、読者、エディター、ITサービス企業にて、大規模システム開発からインフラ構築、アーキテクチャ構築、PM/PMOまで幅広く担当。書籍『ITエンジニアのための伝わる文章の作り方』（日経BP）に基づき、「読者のない、伝わる文章」を書籍として発表。JISQ規格では、書籍先行の構成、一時的な要件表現、読み手起みの表現設計も、豊富な事例と演習で身につけていただきます。対象はエンジニア、企画、プロダクト責任者、PM/PMOなど、『書いて伝える』力をチームの成果に貢献させたい方におすすめです。
対象	【部門】企画部門・システム部でIT構築・開発業務も担当の方 詳細
開催形式	講師、グループ演習
費用	256

主な内容

- ・ 日数：2日（6時間/日）
1日短縮版への対応も可能
- ・ 開催形式：会場 / オンラインどちらでも対応可能

<<内容>>

※内容は変更する場合がございます。

【1日目】

- 1 オリエンテーション
- 2 文章力確認
 - ・ 日本語について ・ 正しく読めますか
- 3 文章力向上の基礎
 - ・ 賢語 ・ 語彙の増やし方
- 4 日本語の特徴
 - ・ 句の並べ方 ・ 助詞の使い方
- 5 紛らわしい文章
 - ・ 罹患分 ・ 単文、重文、複文

【2日目】

6. 否定文
- 7 文章力向上の基礎
 - ・ 想像力 ・ 論理
8. 縮約と要約
- 9 ビジネス文書の作成
 - ・ 報告書
- 10 ソフトウェア文章の目的・目標・手段

<<受講者の声>>

- ・ これまで何となくで理解していた文章表現について、論理的な解説で納得できた。
- ・ 普段、何気なく見ている文章、書いている文章について改めて考える機会となりました。
- ・ 演習も充実しており有意義な時間だったと思います。
- ・ 読み手に誤解なく情報を伝えるために気をつけることが分かり、勉強になりました。
- ・ 講師の方がフランクでとても好印象でした。